

令和4年度 第1回 徳島県東部地域医療構想調整会議 議事録

日 時：令和4年6月6日（月）19：00～19：30

場 所：（Web開催） ※事務局等は県庁1105会議室

協議事項 徳島病院の病床機能再編計画について

（議長）

では、議事に移らせて頂きます。協議事項1、徳島病院の病床機能再編計画について、徳島病院の方から、ご説明をお願い致します。

（徳島病院）

徳島病院長橋口です。よろしくお願い致します。今回の病床機能再編計画につきまして、3月25日開催の、令和3年度第2回徳島県東部地域医療構想調整会議におきまして、地元関係者への説明の場を設けることとされたことを踏まえまして、事務局に御協力頂き、地域関係者の方々に対し、4月22日、5月13日、5月27日の3回に渡り、説明の場を設けさせて頂きました。その中で、今回の計画は、慢性期病床の状況、そして当院の現在の患者数と今後の患者数予測から、病床削減後の236床で地域の医療ニーズに応える事が可能と判断したものであり、これにより、安定した経営のもと、今後とも、当院に求められる医療を、変わらず持続的に提供していく為の計画である旨の説明をさせて頂きました。後程、少し御紹介をさせて頂きますが、説明の場では、様々な御意見を頂いたところであり、それらを参考にしながら、今後の病院運営に生かし、健全な経営と安全かつ良質な医療の提供に努めて参りたいと考えております。それでは、説明の場での概要に関しまして、当院事務部長より、御説明致します。

（徳島病院）

事務部長の十河と申します。どうぞよろしくお願い致します。私の方から説明をさせて頂きます。

説明の場では多くの御意見、御質問があり、すべてを御紹介する事は出来ませんが、いくつか御紹介させて頂きますと、今後増加するパーキンソン患者の入院対応が出来るのか、コロナが終息していないなかで時期尚早ではないか、病院を利用している地域住民が不安にならないようにして欲しい、医師不足を解消して患者確保に努める必要があるのではないか、削減以外の経営改善を行うべきではないのか、患者確保の取り組みを聞かせて欲しい、スタッフへの説明が不足しており不安との声がある、病床削減によりどのように収支が改善されるのか、東徳島医療センターとの再編統合を見据えた計画ではないのか、等がございました。

パーキンソン患者の今後の予測や、コロナ患者の受入れについての考えなど、それぞれにお答え説明していく中で、説明が不足している等のご意見があれば、次の説明の場で可能な限りお答えする、提供出来る資料があればお配りする、という形をとりながら、3回

の説明の場を重ねて参ったところであります。

その他、現場スタッフへの説明が不足しているとの御意見を受けた事に対しては、希望する全職員を対象とした説明会を6月1日、2日に実施したところであり、6月8日は3回目の説明会を行うこととしております。

また、病床機能再編計画が東徳島医療センターとの再編統合と関連したものではないか、との御心配の御意見も頂きましたが、再編統合とは関係なく、当院が担うべき医療を継続的に提供していくために、病院独自に計画したものである旨を説明させて頂いたところであります。今後とも当院が担うべき医療を継続的に提供していく為にも、経営を安定化していく必要があります、医療機器の整備なども含めた、医療機能の向上を目指す本計画の実施は、早急に進めなければならない喫緊の課題と考えております。また、この度の病床機能再編計画は、東部圏域での慢性期病床の状況を踏まえたものであり、地域医療構想の趣旨に沿うものであると考えており、その点につきましては、委員の皆様のお理解を得られるものと思っております。委員の皆様方には、御審議のうえ、御承認頂ければ幸いです。よろしくお願い致します。

(議長)

はい、どうもありがとうございました。それではこれより協議に入りたいと思います。御意見、御質問等がございましたら、挙手して頂ければ、こちらで指名をさせていただきますので、ミュートは解除のうえ、お名前をおっしゃって頂いてから、御発言頂きますよう、お願い致します。では、御質問の方は挙手をお願い致します。

吉野川市の方から手が挙がっております。よろしくお願い致します。

(吉野川市)

吉野川市、副市長の岡田でございます。前回の調整会議におきまして、私の方から、地元関係者との対話の機会をですね、設けて頂きたいとの発言を致しましたところ、宇都宮会長の采配もあり、また、県の働きかけもございまして、徳島病院からはですね、先程の説明にもありました通り、これまでに3回地元説明を行って頂いたところであります。関係者の皆様方には感謝を申し上げます。

説明の場におきまして、徳島病院からは、移転統合とは関係の無い、病院単独の計画であるとの御説明でありましたが、地元関係者からは、この度の病床削減は、東徳島医療センターへの移転統合に繋がるのではないかと、との不安の声もあがった所でございます。

しかし、徳島病院が計画をされている、慢性期病床の削減につきましては、県の地域医療構想の流れに沿ったものであり、また橋口病院長からは、御支援頂いている地域の皆様と一緒に連携し、徳島病院の事業を今後とも継続して頑張っていく、との御発言も頂いた所でございます。本市と致しましては、この度の計画が、老朽化の著しい医療機器の更新等、医療機能の向上に繋がると共に、病院の経営改善に向けた取組みである以上、異を唱えるものではないという風に考えております。

徳島病院におかれましては、今後とも引き続き地域住民の皆様との意思疎通を十分に図って頂きながら、徳島病院が将来に渡り、吉野川市に存続し続けられるよう、熱意を持って取り組んで頂く事を強く要望し、地元自治体の委員としての発言とさせていただきます。ど

うかよろしくお願いを致します。

(議長)

はい、どうもありがとうございました。

今、御発言のあった岡田委員の御意見に対し何か御質問、御反論等ございませんでしょうか。

阿波市の方から御発言等ございませんでしょうか。

(委員)

阿波市の副市長の町田と申します。私も吉野川市の岡田副市長と同じく、宇都宮議長さんの色んな采配によって、地元での説明会に参加して頂きまして、誠にありがとうございました。阿波市におきましても、吉野川市さんに隣接しておりまして、3回の説明会において、徳島病院の院長さんからの説明もありまして、この経営改善というか、病床機能の再編計画は進めなければならないものと考えております。

しかしながら、会によって、様々な人の意見もありますので、計画を推進していくなかで、そういう意見を少しでも反映しながら、進めて頂けたらという事をお願いしたいです。議長さんありがとうございました。以上でございます。

(議長)

はい、どうも、阿波市からの御発言ありがとうございました。

笠井先生、何か一言いかがですか。

(委員)

こういう話合いの機会をもって頂いてですね、阿波市医師会としても大変ありがたいと存じております。その慢性期病床、やはり、長い目で見ますとやはり、地域の人口減ですとか、職員の高齢化ですとか、いう事を考えますと、こういう徳島病院さんが考えておいでる、ダウンサイジングしてより機能を強めると、いうのは非常に適当だと、私自身は考えます。

(議長)

ありがとうございます。他に御意見等ございませんでしょうか。

無いようですので、徳島病院の方からご発言をお願い致します。

(徳島病院)

徳島病院、橋口です。御意見頂きまして、ありがとうございました。吉野川市様におかれましては、説明の場にも御参加頂きありがとうございました。

重ねての御説明になりますけれども、今回の病床機能再編計画は、当院の経営を安定的に維持し、担うべき医療を継続的に提供していくために、当院が独自に計画したものであり、東徳島医療センターとの再編統合を前提としたものではありません。今後とも地域の皆様の御意見にも耳を傾けながら、今後の病院運営に生かし、健全な経営のもと、当院に

求められる医療を、変わらず持続的にしっかりと提供し、事業継続して参りたいと考えております。よろしくお願ひ致します。

(議長)

はい、徳島病院さんからこのような御発言がございました。ありがとうございます。いかがでしょうか、今の御発言に対して、御質問、御発言等あれば挙手のうへお願ひ致します。

それでは、御意見も無いようですので、それでは徳島病院の病床機能再編計画について、調整会議として、合意してよろしいでしょうか。よろしければ、挙手をお願ひ致します。

(各委員)

異議なし

(議長)

はい、全員異議無しという形で承ります。

それでは、本調整会議の合意が得られましたので、徳島病院において事業を進めて頂くようにお願ひ致します。

(徳島病院)

ありがとうございました。

(議長)

はい、それでは、その他何でも構いません、結構ですので御意見等はございませんでしょうか。

(各委員)

意見等なし

(議長)

では、他に御意見も無いようでございますので、司会にマイクをお返し致します。

(司会)

はい、失礼致します。本日は円滑な議事運営に御協力頂きまして、どうもありがとうございました。以上をもちまして本日の議事をすべて終了させていただきます。

皆様、本日はどうもお疲れ様でした。ありがとうございました。

以上